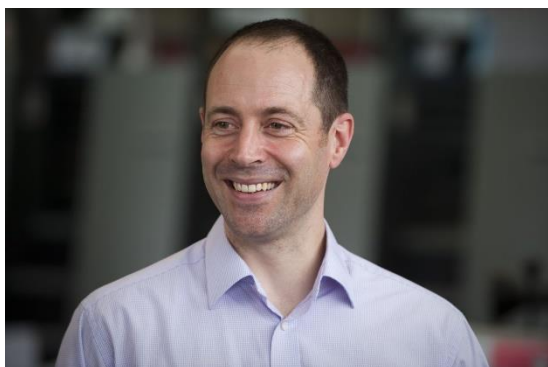


Jet Press 720S 海外導入事例——Kingfisher Press 社（イギリス）
高品質・短納期ニーズへの対応力を一段と強化
既存顧客からの受注拡大、新規顧客の開拓で新たな収益源に

2017年3月7日

富士フイルムグローバルグラフィックシステムズ株式会社

イングランド東部・サフォーク州セントエドマンズの商業印刷会社 Kingfisher Press Ltd.(以下キングフィッシャープレス社)は、昨年の『drupa 2016』で富士フイルムのインクジェットデジタル印刷機『Jet Press 720S』の導入を決定し、今年から本格稼働を開始する。オフセット印刷機や POD 機、ワイドフォーマットプリンターなどを駆使し幅広い分野の印刷物を手がける同社は、今回の Jet Press 導入により、近年高まっている高品質・短納期ニーズへの対応力をさらに強化する考えだ。同社経営陣のジョン・ドイジ氏、ポール・トムリン氏に、導入の経緯や期待するメリットについて聞いた。



キングフィッシャープレス社
ジョン・ドイジ氏



キングフィッシャープレス社
ポール・トムリン氏

■ **drupa** で圧倒的な品質を目の当たりにし、導入を決断

『Jet Press 720S』の導入を決めたのは、昨年ドイツで開催された『drupa 2016』の会場。富士フイルムブースで、その圧倒的な品質を目の当たりにしたことが決め手になった。Co-director のジョン・ドイジ氏は、『Jet Press 720S』の印象についてこう述べる。

「当社は以前から、デジタル印刷技術の進化を注視してきましたが、投資額に見合うレベルの品質を実現していると思えるシステムは、いままで見当たりませんでした。しかしその認識が、『Jet Press 720S』によって一変したのです。この印刷機は、最も有力な競合製品と比べても、歴然とした優位性を持っていると思います」

また、ドイジ氏のビジネスパートナーで同社創業者でもあるポール・トムリン氏は、次のように述べている。

「特定の製品を購入する目的で drupa を訪問したわけではなかったのですが、会場さま

さまざまな製品を見ている中で、私は今後の設備投資に関して3つの選択肢を導き出しました。一つは、新たな設備を入れず、競合他社に引き離されるリスクを冒す。一つは、スピードと品質が多少向上するオフセット印刷機を新たに導入する。そしてもう一つは、『Jet Press 720S』を導入し、これまでにない収益源を生み出すという選択肢です。Jet Press を目にしたからの決断は、決して難しいものではありませんでした」

さらに、『Jet Press 720S』の導入を決めた背景と期待されるメリットについて、ドイツ氏はこう語る。

「当社はこれまで、高品質・短納期を求められる仕事において、十分な競争力を持っていませんでした。しかし、現在の傾向からすると、こうした短納期のジョブが市場全体に占める割合はますます拡大していくでしょう。また、どの印刷会社も、多額の投資をした印刷機の稼働率を上げたいですし、一方で、ジョブの合間を縫って修正や変更にも柔軟に対応しなければなりません。その結果、印刷機の連続運転時間はさらに短くなっていく。機動力に優れた『Jet Press 720S』は、こうした状況で大きな強みになると考えています。加えて、パーソナライズ印刷が可能になることもメリットの一つです。『Jet Press 720S』は当社にとって、単に増設された印刷機ではなく、既存顧客にも新規顧客にも関わる、まったく新しい収益源となるものです。印刷工程の生産能力を強化し、既存のお客さまからの短納期の仕事をより多くこなすと同時に、いままでアプローチできなかった新規のお客さまからの受注を取り込むことも可能になります。すでに、Jet Press の導入を多くの既存のお客さまにアナウンスしましたが、私たちと同じくらい喜んでくださっています」

■ワールドワイドで印刷会社の事業強化に貢献する『Jet Press 720S』

キングフィッシャープレス社への『Jet Press 720S』導入について、Fujifilm UK の Managing Director キース・ダルトンは次のように述べた。

「同社が将来を見据えて Jet Press の導入を決定されたことを、とても嬉しく思っています。いま、あまりにも多くの印刷会社が、事業を大きく改革し新たな市場に参入する機会を逃してしまっています。富士フィルムは、高度な技術と市場に関する豊富な知見をもとに、印刷会社の事業をさまざまな角度から支援することができ、そのことは今回の Jet Press 導入でも証明できると確信しています。そして私たちは、イギリスの印刷会社に『Jet Press 720S』のライブデモンストレーションをご覧いただく絶好の機会を、間もなく提供できる予定です」

キングフィッシャープレス社のトムリン氏は、富士フィルムとの信頼関係について、こう語る。

「富士フィルムとは15年にわたる取引があり、現在はワークフローシステム『XMF』とCTPシステムを使用しています。富士フィルムは全工程で卓越したソリューションを持っていますし、サービスの質も素晴らしい。今回導入する『Jet Press 720S』にも、大いに期待しています」

キングフィッシャープレス社は、『drupa 2016』での導入決定後、『Jet Press 720S』設置のために工場の拡張に着手。竣工する2月末以降、Jet Press の設置・立ち上げを進める。

Fujifilm UK のダルトンは、『Jet Press 720S』の実績と印刷会社における導入意義について、次のようにまとめている。

「『Jet Press 720S』は、ワールドワイドで100台に迫る勢いで導入台数を増やしています。この事実は、厳しい市場環境の中でも、『Jet Press 720S』が商業印刷会社の事業強化に貢献し、新たな収益をもたらす戦力になっていることを証明していると考えています」



富士フイルムは今後も、独自のインクジェット技術『FUJIFILM Inkjet Technology』を核に、『Jet Press 720S』をはじめとするデジタルプレスソリューションのさらなる拡充に取り組み、お客様の事業拡大・収益性向上に貢献していく。



Jet Press 720S